

## 全体講評

前回の指摘がきちんと踏まえられ、抽象論ではなく、具体的な事例によって説得力のある展開ができています。完成度の高い答案です。以下、問ごとに詳しく見ていきます。

最初の問では、冒頭で児童の発達段階を踏まえた上で、個性の尊重と不利益な状況への考察が両方できています。ただ、この後の段落で仲間との遊びの具体策について論じていくわけですから、一人遊びが好きだと言う児童にとっても、仲間との遊びがなぜ重要であるか、初めに明確にしておきたいところです。この紙の下段に一例を挙げました。

第二段落から第三段落は、教員との遊びを手始めに心を開かせ、学級遊びにつなげていく過程が、適切な具体例を織り交ぜながら記述できています。さらに、最終段落でそうした配慮が児童にとって過度の負担にならないように考慮されており全体として非常によく練られた構成です。

問二は、グループ学習の指摘までは良いのですが、その具体例がややかみ合っていないです。遠足の行先を巡ってのクラスメートとのやりとりは、クラス全体の学活でも見られる情景であり、ここに触れただけでは、なぜグループ学習が優れているのかがよくわかりません。特に前の問からの流れを踏まえ他人と打ち解けにくい児童にとってどのようなメリットがあるのかも指摘したいところです。このあたりを明確にした上で、うまく具体例をいかしていきましょう。この紙の下段に書き方の例を示しています。

最後の段落のまとめの部分で突如、お互いに褒めあうという話になってしまったのが唐突です。ここまでの議論を踏まえたまとめにして欲しいところです。

全体的に前回よりも一段と良くなっています。十分合格水準にある答案です。

出題内容の理解	構成力	説得力・ 内容の具体性	表現・誤字等	課題文・資料 の理解	得点	合格目標点
A (A~E)	A (A~E)	B (A~E)	A (A~E)	B (A~E) <small>*課題文、資料のある 問題のみ評価</small>	77	75

### 書きなおす上での注意点

★それでは、いくつか修正したほうが良い点について答案の構成を考えていきます。

#### 問1

##### ○第一段落

6年生という年齢も考え、児童の思いも尊重する。いじめにつながらないか配慮もする。

ただ、一人で遊ぶことが好きな子にとっても仲間との遊びは重要

→なぜか?…①生徒、学生、社会人と成長するにつれ関わらなければならない人がどんどん増えていく  
他人とのかかわり方を学んでおく必要がある。

…②仲間と遊ぶ楽しさに気づいていない可能性もある。それに気づけば変わることもある

★★第二段落以降の流れは答案通りでOK

#### 問2

○第一段落 ★答案のとおりでOK

○第二段落 グループ学習の重要性

→どんなメリットがあるのか?少人数で話し合うので、消極的な子でも緊張せずに話ができる。

一人一人の発言時間が長くとれるので、相手の話をじっくり聞けたり、自分の意見を筋道立てて話したりできる

例えば)グループ学習でこんな事例があった

…教育実習の際、全体学習だと緊張してほとんどしゃべらない児童がいた。

グループにすると、リラックスできて少しずつ意見を言えるようになった。また、他の子もその子の話を辛抱強く待つようになった。結果的にお互いの意思疎通がうまくいくようになった。

○第三段落 ★答案の通りでOK

○最終段落 このようなことを踏まえ、学級内、学級の外でも、子供たちがうまく他者と関われるように取り組んでいきたい。